

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

事業所名	こども発達支援事業所 ミラサーチ楽さん家	公表日	令和4年2月22日
------	----------------------	-----	-----------

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、 課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を 踏まえた 改善内容又は 改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		学習室、休憩室、プレイルーム等目的別に部屋を分けています。	
	2	職員の配置数は適切であるか	○		利用人数に応じて職員数を調整しています。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○		玄関の段差はありますが、室内はバリアフリーになっています。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		ミーティングで職員同士が意見を出し合い、必要に応じて業務改善に取り組んでいます。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		アンケート結果を職員全体で共有し、支援に活かせるよう努めています。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		結果を事業所玄関に設置、ホームページにも掲載しています。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	第三者評価を受審していません。	今後、受審体制が整えば検討していきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		職場内研修を実施しています。外部研修にもオンライン等で参加していますが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で参加の機会が少なかったです。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		保護者のニーズも伺いながら、子どもの課題、ニーズに応じて個別支援計画書を作成しています。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		アセスメントツールを使用しています。防府市から出されているサポートファイルも活用しています。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		職員間で意見を出し合い、子どもたちが楽しめる活動プログラムを考えています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		実施内容の振り返りを行い、改善したり、新しい活動プログラムを検討しています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○		季節に応じた活動や学校休業日にしかできないような活動を取り入れています。	

適切な支援の提供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		子どもの特性や状況を踏まえ、個別と集団活動を組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		ミーティングの際に、活動内容や活動時間、役割分担を確認したり、子どもの特性に応じた対応を確認しています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		当日の終礼時や翌日の朝礼時に支援の振り返りを行い、気づきを共有し、改善策を話し合っています。	当日出勤のない職員にも情報を共有するためのノートを作成しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		記録にはABC分析を取り入れ、子どもの行動の原因を探るようにしています。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		6ヶ月に1回個別支援計画書の見直しを行います。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○		週ごとに活動を分け、創作、運動、生活スキル等を取り入れた活動を行っています。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		事前に子どもの状況を職員全員で話し合い、現状と課題を確認し、児童発達支援管理責任者が出席しています。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		保護者から学校の行事予定表をいただいています。不明なことは、保護者または担任の先生に電話をして確認しています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	医療的ケアを必要とする利用児が在籍していません。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		相談支援専門員を通じて情報共有を行っています。必要に応じて園や事業所と会議を行っています。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	学校を卒業した利用児がまだいません。	今後卒業生が出る時には、進路先との連携を図っていきたく思います。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		児童発達支援センター主催の研修に参加しています。	今後も積極的に研修に参加し、資質向上に努めていきます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		○	現状では交流の機会を持っていません。	新型コロナウイルスの感染状況を慎重に見極めながら、交流の方法を検討していきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		防府市子ども発達支援部会や研修に参加しています。	

関係機関や保護者との連携	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送迎時や連絡帳を通じて子どもの様子や変化を共有できるように努めています。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	必要に応じて助言を行っています。	研修受講等で更に専門性を高め、適切な助言ができるように努めていきます。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に説明を行っています。ご質問があった時にはとの都度お答えしています。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		ご相談があった時には、その都度対応しております。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	今年度は保護者会を開催していません。	新型コロナウイルス感染予防のため、今年度は保護者会を開催していません。状況を慎重に見極めながら、開催を検討していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		苦情については速やかに検討を行い職員全体で共有、児童や保護者への対応を行っている。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		通信などは特に作成していませんが、活動予定表を毎月お配りしています。	
	35	個人情報に十分注意しているか	○		ケース記録は事務所の鍵付きロッカーで保管しています。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		絵カードや写真カード、手順書を用いて、安心して過ごせるよう配慮しています。	
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	今年度は地域交流の機会を設けていません。	新型コロナウイルス感染予防のため、外部との交流を行っていません。状況を慎重に見極めながら、交流の方法を検討していきます。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○	各種マニュアルを策定しています。保護者への周知が十分ではありませんので、改善していきます。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		年2回避難訓練を実施します。	今年度は10月に職員のみで実施済み、もう1回は2月にお子さんと一緒に訓練を実施する予定です。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		ミーティングで研修を行っています。	

非常時の対応	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○	対象となる利用児がいないため、計画書にも明記していません。	安全管理の理由で玄関の施錠をしており、施錠に関しては計画書にも明記していません。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		契約時にアレルギーの確認をしています。 おやつ等食事提供時に十分注意をしています。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ひやり・はつと報告書を作成し、原因の振り返りと改善策の検討を職員全員で行っています。	